

# はなだより ~Happy Mother's Day~

5月の第2日曜は母の日です！プレゼントと一緒に感謝の気持ちを伝えるという方は多いと思いますが、恥ずかしくてなかなか伝えられない、という方も多いのではと思います。母の日とはどのようにして始まったか、また、母の日にはカーネーションを贈るのが定番ですが、その理由は知っていますか？今回は、母の日の由来とカーネーションを贈る理由についてご紹介いたします！



1905年にアメリカ人のアンナ・ジャービスによって提唱されたのが始まりとされています。苦勞の末、自分を懸命に育ててくれた母の死を悼み、母が日曜学校の教師をしていた教会の記念会で、母親が好きだった白いカーネーションを飾りました。その思いに感動した470人の生徒と母親たちが同教会に集まりました。アンナは参加者全員に、母親が好きだった白いカーネーションを手渡し、最初の「母の日」を祝いました。そして、母の日には母親が元気な場合は赤いカーネーションを、亡くなっている場合は白いカーネーションを胸に飾るようになり、やがてプレゼントとしてカーネーションを贈る風習へと変化していきました。

現在でもカーネーションの人気は高く、色も多彩になっています。自分が贈りたいものやお母さんが望むものを贈ることが一般化してきています。もちろん花もカーネーションにこだわらず、バラやユリ、胡蝶蘭など、お母さんが好きな花を贈る人が増えているようです！

白いカーネーションは日本の葬儀でも良く登場します。私たち生花部も、祭壇生花や供花にも多く使用しています。白やピンクはもちろん、濃い色や複色系までたくさんあります。昔はバラなど棘のある花はあまり良くないとされていましたが、故人の好きな花や色を選んであげたいという思い・気持ちを一番に、祭壇に飾る花やデザイン



を選んでいただければ、故人の方も喜ばれると思います。

皆さんも好きな色や好きな花を、家族と話したりしてみたいはいかがでしょうか。そして今年の母の日は、お母さんの好きな色のカーネーションと一緒に日頃の感謝の気持ちを伝えてみてください。きっとお母さんも喜んでくれる事と思います。

フラスペースデザイン部

## 不思議なお話

先日お客様からうかがった、不思議なお話を紹介したいと思います。

家族思いで優しくあった奥様は、ご家族の温かな愛に包まれて旅立たれていきました。旦那様は愛媛に、子供さん達はそれぞれ県外に住まわれています。

初七日の朝、旦那様の元にお孫さんのAちゃんから「おばあちゃんが夢の中に遊びに来たよ」と嬉しそうに電話がありました。お話をしたり、楽しく遊んだりして、とても楽しいひと時を過ごしたそうです。帰ろうとするおばあちゃんにAちゃんが「これからどうするの？」と尋ねてみたら「次はBちゃん(孫)のところに行く」と。ここから遠いと思ったAちゃんが「どうやって行くの？」と聞くと「歩いていく」と答えたそうです。

今度は、二七日にお孫さんのBちゃんから電話があり、Aちゃんに予告した通りおばあちゃんが夢の中に遊びに来て、とても楽しいひと時を過ごしたそうです。Bちゃんも同じようにおばあちゃんに「これからどうするの？」と聞くと「次は四国に行く」と。Bちゃんが「どうやって行くの？」と聞くと「歩いていく」とのこと。それを聞いた旦那様は、次は四国ということは、三七日には我が家に戻ってくるのだと思っていたそうなのですが、四十九日が過ぎても帰ってこないのです。もしかしたらどこかで寄り道しているのかな？とおっしゃっていました。

この話を聞き、もしかしたら奥様は旦那様に少しゆっくりしてもらいたくて、歩いて夢の中を寄り道しながら挨拶回りしているのかもしれないなと思いました。亡くなられてからも尚、家族を愛する奥様の思いが夢を渡って会いに行ったのだと思うと不思議でもあり温かな気持ちになったお話でした。



白石弥生

# 四国へんろ道

【八十八ヶ所ちよっと寄り道～別格二十霊場～】

八十八ヶ所の巡拝を終えた方があらためてこの二十ヶ寺を巡ると、八十八ヶ所とあわせて百八、ちょうど人間の百八種あるという煩惱の数と同じになることから、「煩惱を減するのよし」とされています。また、八十八ヶ所の道中に合わせて巡拝される方も増えているようです。



私自身も百八以上ありそうな煩惱を減すべく、両親と八十八ヶ所を巡礼の道中にお参りし、『除災招福念珠』という念珠を作りました。男玉と女玉を選ぶことができ、寺院の名前の入った念珠玉20玉と親玉1玉の合計21玉。親玉は数年ごとに授与寺院が変わり、今年も第八番十夜ヶ橋で購入することができます。全ての玉が集まると、お店で数珠にしてもらうことができます。私は写真の通り、お気に入りの緑色を基調とした房にしてもらいました。



自分だけの数珠として大切に、ゆくゆくは子供ができたなら引き継いでもらうというの素敵だと思っています。まあ結婚する方が先ですが…(;^\_^A 皆様もぜひ八十八ヶ所の道中に立ち寄りられてみてはいかがでしょうか？



柿内祐子

## 自治会の皆様へ

ドリーマーでは地域の皆様方の所にお伺いして、ご葬儀について知りたいこと・エンディングノートの書き方のポイントなどについて、「終活カウンセラー」による説明会を行っております。地域での集まりで終活を考える機会をもたれませんか？また、西条・新居浜地区の会館でも行うことができます。地域の皆様・自治会の皆様でご希望される方は、担当の石川までご連絡ください。

お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-44-5880

## ドリーマー社員大募集!! まずはお電話を!!

ドリーマーではお客様にご満足していただけるサービスを提供するためスタッフを募集しております。

【正社員】 基本給 187,000円～293,000円  
(休日/月6日、有給あり、賞与年2回、社保完備)



【献茶スタッフ】 時給 800円～1,100円  
(出勤可能な希望日 要相談)



セレモニーにおける会館でのお飲み物のお配りや、式場のご案内など接客が主な仕事です。

【営業パート】 時給 800円～1,500円  
(週4日)



冠婚葬祭においてドリーマー会員の必要性を伝えながら、会員募集営業をするお仕事です。

お仕事をお考えの方!! 私たちと一緒に働きましょう!! 未経験からはじめたスタッフがほとんどです。知識経験がなくてもマンツーマン指導で、しっかりと仕事を覚えることが出来る環境です。ご連絡をお待ちしております。

募集に関するお問い合わせは 0897-35-1110 担当 戸田



☎0120-44-5880



株式会社ドリーマー  
ご葬儀かわら版

第40号

まほろば